⑩ 日本国特許庁(JP) ⑪実用新案出願公開

◎ 公開実用新案公報(U) 平1-136944

@Int. Cl. 1

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成1年(1989)9月19日

G 03 G 15/00

101

7635-2H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

60考案の名称

電子写真装置

頤 昭63-32494 ②実

顧 昭63(1988)3月11日 ❷出

杉村

静岡県田方郡大仁町大仁570番地 東京電気株式会社大仁

工場内

老 잌 月 良 晃

静岡県田方郡大仁町大仁570番地 東京電気株式会社大仁

工場内

東京電気株式会社 切出 願

東京都目黒区中目黒2丁目6番13号

10代 理 人 弁理士 柏 木 明 細 書

1. 考案の名称

電子写真装置

2. 実用新案登録請求の範囲



装置。

3. 考案の詳細な説明

産業上の利用分野

この考案は、電子写真装置に関する。

従来の技術

この種のものは、長期間使用すると感光体が劣化し、帯電チャージヤの線が汚れ、また、現像トナーが消耗する。このため、部品交換或いは消耗品の補給等のメンテナンスがユーザーサイドにおいて容易に行いうるように、感光体や帯電チャージヤを含む感光体ブロックと現像部とにより画像形成ユニットを形成し、この画像形成ユニットの単位で筺体に対する着脱作業がなされるように構成されたものがある。

考案が解決しようとする問題点

しかし、画像形成ユニツトは感光体ブロツクと現像部との組立構造体であるために寸法も大きく

重量も重い。このため、筐体に固定されるまでは 位置が不安定で、筐体及びその内部に取付けられ た部品との干渉により高価な感光体に傷をつける ような事故が発生する。

問題点を解決するための手段



る上部開口の溝を前記把手に形成したことを特徴 とする。

作用

したがつて、トツプカバーを開くことにより管体の上部が開放され、把手を把持することにより 感光体ブロツクと現像部がバスケツトとともに発 体に装着され或いは取り出される。また、感光体 ブロツクと現像部とはそれらの両側に配列に配 で で の で が スケットに対して位置決めされる。さらに、バスケットはその把手が筐体内部の係止部に係 れて位置決めされる。さらに、バスケットはその把手が筐体内部の係止がによる れて位置われるため周囲の部品との干渉による傷の 発生が防止される。

実 施 例

この考案の一実施例を図面に基づいて説明する、 第4図に示すように、1は筐体で、この筐体1は、 ベースカバー2とアツパーカバー3とを結合し、

アッパーカバー3の一端上部にトップカバー4の 一端を上下回動自在に取付けてなる。ベースカバ - 2には電源ユニツト5とこの電源ユニツト5に 接続されたPC板6とが取付けられ、アツパーカ バー 3 に は 用 紙 7 を 保 持 す る 給 紙 部 で あ る 給 紙 力 セット8が着脱自在に装着されている。また、給 紙カセツト8から転写部9を経て定着部10に至 る間には複数の案内板 1 1 , 1 2 , 1 3 , 1 4 を 配列することにより用紙搬送路15が形成され、 この用紙搬送路15に沿つて給紙ローラ17と用 紙送りローラ18と押えローラ19とが設けられ、 用紙搬送路15の後端から筐体1の上面に至る排 紙通路20の両端には排紙ローラ21,22が設 けられている。さらに、トツプカバー4の下面に は光学ユニツト23が固定されている。

次いで、アツパーカバー3には用紙搬送路15 と光学ユニツト23との間に位置する画像形成ユニツト24が着脱自在に装着されている。この画



像形成ユニット24は、感光体ブロック25と現像部26とを上面開口のバスケット27に収納したもので、このバスケット27の下面には、用紙搬送路15に対向する用紙案内面28と、転写部9に対向する開口部29と、押えローラ19に対向する開口部30とが形成されている(第3図参照)。

また、第2図及び第3図に示すように、感光体プロツク25は、廃トナー容器31に感光体32と帯電部33と廃トナー送りローラ34とを設けるとともに、廃トナー容器31の蓋35に感光体32に接触するクリーニングブレード36を取付ける。他方の現像部26は、トナータンローラ38と攪拌可根39となりつっつ。というのである。トナーカートリッジ41を装着したものである。トナーカートリッジ41を装着したものである。トナーカートリッジ41を装着したものである。



すように、外側に屈曲された把手46と、感光体ブロック25の両側から突出する突部である軸受42を突出させる溝43と、トナー容器37の両側から突出する突部44を保持する溝45とが形成されている。これらの溝43、45は上端が把手46の部分で開放され、下端47、48により軸受42又は突部44の位置を位置決めするものである。なお、感光体32の両端の軸部は軸受42により回転自在に支承されている。

さらに、第1図に示すように、筐体1の内面、すなわちアツパーカバー3の両内側面に配列されたフレーム49には、バスケツト27の把手46を支える係止部50と軸受42及び突部44を辿すための上部開口の切欠51,52とが形成されている。さらに、アツパーカバー3の上面両側には把手46を弾発的に押圧カバー4の下面両側には把手46を弾発的に押圧



する板はね54が取付けられている。

このような構成において、感光体32は回転される過程で帯電部33により帯電され、この帯電部分に光学ユニット23からレーザー光線が走査されて静電潜像が形成され、この静電潜像は現像部26により現像され、この現像画像は給紙力セット8から搬送されてくる用紙7に転写部9により転写される。画像が転写された用紙7は定着部10により定着され、排紙ローラ21,22に送られて排紙通路20から筐体1の上面に排出される。

ところで、第1図に示すようにトツプカバー4 を上方へ回動し、把手46は係止部53に係合す るが、溝43又は45の内側から外側に指を入れ ることにより把手46を把持することができる。 そして、バスケツト27をアツパーカバー3の上 部から取り出すと、用紙搬送路15の上面が開放 される。これにより、メンテナンスやジヤム処理



が容易になされる。画像形成ユニツト24自体の 点検や調整も筐体1の外部の広いスペースにおい て容易に行いうる。すなわち、感光体ブロツク2 5 はその両側を把持して軸受42を溝43の上端 から抜くことによりバスケット27から分離され、 同様に、現像部26はその両側を把持して突部4 4 を溝4 5 の上端から抜く。メンテナンス後の組 立に際しては、軸受42を滯43に挿入しながら 感光体プロツク25をパスケツト27に収納し、 突部44を溝45に挿入しながら現像部26をバ スケット27に収納し、把手46を係止部53に 係合させながらバスケツト27を筐体1の内部に 収納する。そして、トツプカバー4を閉じること により、把手46が板ばね54に弾発的に押圧さ れてフレーム49の係止部50により支えられる。 このように、把手46が係止部53に嵌合され係 止部50に支えられるため、筐体1に対するバス ケット27の平面方向の位置と高さ方向の位置と



なお、把手46の幅に一致する凹部53をフレ ーム49の上縁に形成しても良い。

考案の効果

この考案は上述のように構成したので、トツブ



カバーを開き、把手を把持することにより感光体 ブロックと現像部とをバスケットとともに筐体に 装着し或いは取り出すことができ、また、感光体 ブロックと現像部とをそれらの両側に配列された 突部を把手に形成された溝に係合することにより パスケツトに対して位置決めすることができ、さ らに、バスケツトの把手を筐体内部の係止部で支 えトップカバーで押圧することによりトップカバ - を位置決めすることができ、さらに、感光体を パスケットで覆うことができ、これにより、筐体 及びその内部の部品と感光体との干渉による感光 体の傷の発生を防止することができ、したがつて、 感光体ブロックや現像部をパスケットとともに筐 体に対して容易に取り付け及び取り外すことがで き、さらに、バスケツトの把手に形成した溝によ り感光体ブロツク及び現像部の位置決めと、筐体 に対するバスケットの位置決めとを行いうるため、 組立構造を簡略化することができる等の効果を有

する。

4. 図面の簡単な説明

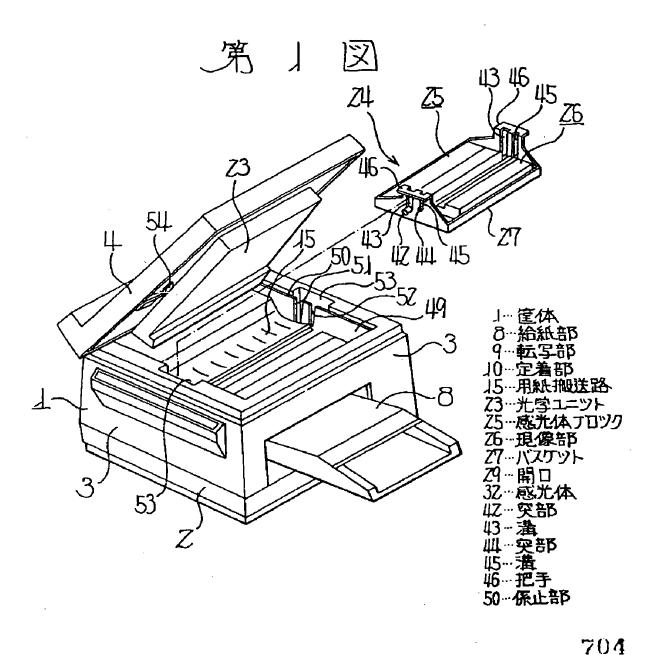
図面はこの考案の一実施例を示すもので、第1 図は筐体に対するバスケットの取付関係を縮小して示す分解斜視図、第2図は画像形成ユニットの分解斜視図、第3図は画像形成ユニットの縦断側面図、第4図は全体の縦断側面図である。

1 … 筐体、 8 … 給紙部、 9 … 転写部、 1 0 … 定 着部、 1 5 … 用紙搬送路、 2 3 … 光学ユニツト、 2 5 … 感光体プロツク、 2 6 … 現像部、 2 7 … バ スケツト、 2 9 … 開口、 3 2 … 感光体、 4 2 … 突 部、 4 3 … 溝、 4 4 … 突部、 4 5 … 溝、 4 6 … 把 手、 5 0 … 係止部

出願人 東京電気株式会社

代理人 柏 木

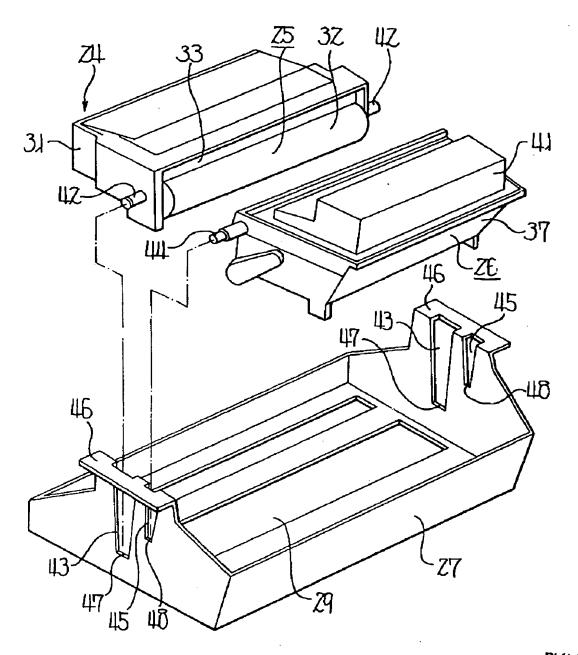




出願人 東京電気株式会社師經歷代理人 柏 木 明禮派理

実閥1-136944

第2図



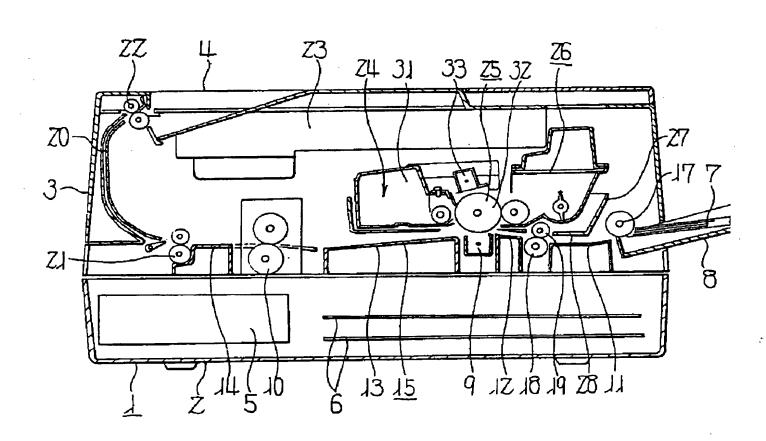
社の問題を

第3 36 32 29 28 30 36 39

出願人 東京電気株式会社 代理人 柏 木 明

> 実開1-136944

第4図



実開1-136944

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
\square image cut off at top, bottom or sides
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.